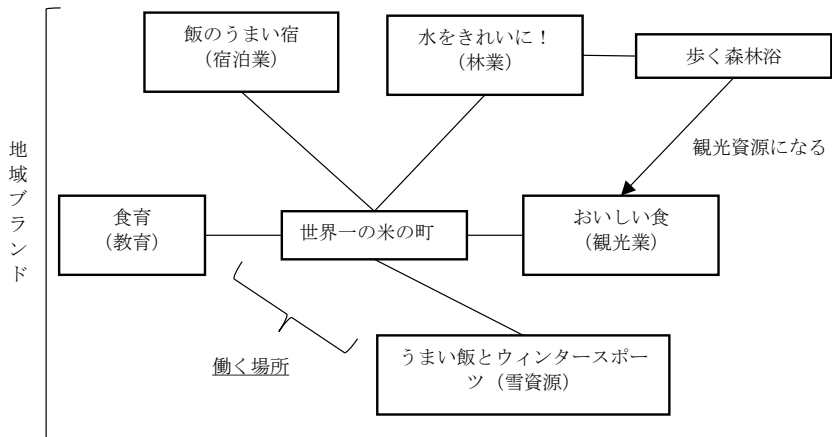


令和2年度第1回総合計画審議会(書面開催) 意見一覧表

No.	関連分野		ご意見
1	その他	3 その他	今回の計画にどのように反映させるか難しいですが、新型コロナウイルスの対応が必要かなと思います。アフターコロナの生活はすべての分野に影響を及ぼすと思います。特に影響の大きい、1 保健・医療・福祉、2 教育・文化、5 産業振興については何らかの形で一文加えた方が良いのではないかと思います。具体的案が無くてすみません。
2	戦略プロジェクト	Ⅲ子ども・子育て	人口減少の状況から見ても、安心して子育てできる環境づくりに力を入れる必要がある。誰もが地域や様々な場、機会で役割を担い、活躍できる場を子育てと福祉と一緒に助け合いながら子育てに参加できる切れ目のない支援を求む。
3	総合計画	2 教育・文化	人口ビジョン(案)の1-10(県外からの転入・県外への転出の状況)に国外からの居住移動について示されています。国際大学を有する南魚沼市の大きな特徴です。この人口の中には、家族で転入してくるため、こども園、小学校、中学校へ通う子どもたちも含まれています。外国籍の子どもたちを受け入れている現場は、2・3年で入れ替わり、また新たに子どもたちが転校してくる現状です。その子どもたちから学ぶこともあります。将来バイリンガル、バイカルチャーとして日本と海外を繋げられる可能性を持つ貴重な存在です。日本人生徒と外国籍の生徒の双方が、差異を認めるグローバルな人材に育てることもできると考えます。学校教育の基本計画に明記していただきたいです。どこにも記載されていません。
4	戦略プロジェクト	Ⅱ 移住定住・ひと	新型コロナウイルスのため、南魚沼市に帰省を自粛する大学生(関東在住)などに、お米やマスクを送られる素晴らしい取組をしてくださいました。学生たちからは感謝の言葉と、南魚沼市に卒業後帰りたいと思いましたという趣旨のメールが届いたと聞いています。学校教育の中で進路を考える中学・高校でも、南魚沼市の魅力を伝える機会や体験ができる授業や活動を盛り込むことはできないでしょうか。南魚沼市の未来を考える子どもたちを育てる、南魚沼の良さを再確認できる授業を。小・中で真剣に取り組んで南魚沼が好きな子どもたちになってほしいです。東京圏への転出超過を食い止める方策を早急に。
		Ⅲ 子ども・子育て	
5	戦略プロジェクト	Ⅲ 子ども・子育て	この度の新型コロナ感染に伴い、全国の小中高校の一斉休校が実施されました。第2次、第3次感染も予測される中、生徒の学びを止めないためにも、ICT活用教育の早急の推進が必要不可欠と思われます。GIGAスクール構想においては、2023年度までに生徒一人1台の端末の整備等を予定していますが、一日も早い実現化が必要であり、コロナ対策だけではなく、災害時や社会情勢の急変下においても学びを止めない、学びを保障する環境整備が重要であり、早急のICT教育環境整備の実現を南魚沼市の最優先政策として位置付けていただきたいと思っております。
	総合計画	2 教育・文化	
6	戦略プロジェクト	Ⅲ 子ども・子育て	臨時休校下において、児童・生徒たちの学習の機会を保障するためリモートで授業ができる環境を整える必要性を強く感じました。児童・生徒にネット環境についてのアンケートが実施されました。なるべく早い段階で整備されるように前倒しでICTを導入することは可能でしょうか。また、貧困家庭への支援も手厚くして頂き、教育格差を生まない配慮をお願いします。

No.	関連分野		ご意見
7	戦略プロジェクト	Ⅲ子ども・子育て	臨時休校の際に家庭の中に留まらなくてはいけなくなったDVを受けている子どもたちは、よりひどい現状に、また、新たにDVが増加をしていると全国的にもニュースになっていました。南魚沼市の現状、どのような手だてで、悲しい思いを辛い思いをしている子どもを救うのか、差し障りのない範囲で教えて頂きたい。専門職員を増員することを強く希望します。
	総合計画	2 教育・文化	
8	総合計画	2 教育・文化	(登校)しづり、不登校そしてニート、ひきこもりが増え、子ども、若者の支援も大切だが、親、家族支援に力を入れる必要がある。家庭支援の充実、未然防止、人材育成に力を入れても、予算が付かないのが現状。小→中→高→社会人、途切れのない支援ができていくか。見守り続けている人、団体は (いるか、あるか)。
9	総合計画	3 環境共生	ゴミ問題について、焼却場が美術館のような場所づくりとなるリサイクル、リユース、リメイクと繋がっていく共生できる社会がいいと思います。
10	総合計画	3 環境共生	「ディスプレイ」の普及について、令和2年6月1日号の市報には出ていたが、今までは下水道課が進めていたが、廃棄物対策課との連携により、ごみの減量化にどう役立つかはっきりと説明し、もっと普及に関して積極的に取り組むべき。例えば、モニターを募集し「ディスプレイ」を設置する前3ヶ月の燃えるごみの量と設置後3か月の量を比較するなど。そのことにより、新しい焼却場の規模も見えてくる。このことは魚沼市、湯沢町もと連携するべきと考える。南魚沼市には、環境基本計画、ごみ減量計画があるのだから、よく把握するべきと考える。また、市の職員が自分の市の総合計画をはじめ、様々な基本計画などの施策を把握していないように感じるが、どうでしょうか。
11	戦略プロジェクト	I 産業・働きやすい	<p>稼ぐ＝産業×地域の差別化＝ブランド＝働いてみたい  環境の共生＝森林・水資源の活用  米（ブランド）の1本化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界一の米を食べにくる＝観光</li> <li>・宿の飯がおいしい＝宿泊業</li> <li>・雪質では勝てないけど飯で勝つ＝ウィンター産業</li> <li>・林業で水質改善、米のクオリティーを上げる＝林業</li> </ul>
	総合計画	3 環境共生	
	その他	1 計画の構成	



No.	関連分野		ご意見
12	総合計画	5 産業振興	基本施策5-4（商工業の振興）にいきなり「地域ラウンドテーブル」なる文言が出てくるが、なんのことか理解できない。誰がどのようにどこに働きかけて、誰と「地域ラウンドテーブル」なるものを構築するのかはつきり示して頂きたい。
13	その他	3 その他	総合戦略を総合計画に組み込むにあたり、まち・ひと・しごと創生推進会議と総合計画審議会の2つの組織が必要なのか。
14	戦略プロジェクト	Ⅲ子ども・子育て	基本プロジェクトⅢ-2の施策①（地域の特色を生かした「南魚沼らしい」教育環境を充実させる）の中で、一人1台端末の整備事業とありました。具体的な案として、Wi-Fi環境を充実させることを願います。コロナ禍で教育環境も大変な状況で、子ども達に平等な教育ができずインターネットの環境にも注目が集まりました。南魚沼どこでもWi-Fiが繋がることで、教育だけでなく、働きやすさ、住みやすさ等、多面的な利用もできると考えます。
15	戦略プロジェクト	Ⅱ移住定住・ひと	移住定住について、キャンパスを持たない大学の誘致、シェアハウスの充実、シェア田んぼ、シェア畑、気の合う仲間同士で定住できるといいと思う。空き家対策も重要だと思います。
16	総合計画	6 行財政改革・市民参画	初めて全文を読みましたが、すべての分野で過不足なく課題が網羅されていると思います。人口減少をいかに少なくするかについては異論のないところですが、婚活支援の中には是非独身中高年に対する取り組みも入れてほしいと思います。現状で推移すると、一人世帯が増えて1 保健・医療・福祉の分野に大きな影響を与えます。今でも一人暮らし世帯は介護が大変ですが、今はまだ関東圏等に子供がいるため契約等が出来ますが、今の中高年が一人暮らしになると相談できる身寄りがないことが想定されます。成年後見人も増やせない現状では、医療・介護・葬儀等に大きな支障があると思います。
17	戦略プロジェクト	3 その他	人口ビジョンにおいて、目指すべき姿（独自推計）を設定したはいいが、5年間放置するのではなく、毎年の見直しが必要なのではないか。 例えば、国勢調査によらない数値などでもよいので、現在値を把握して報告するなど。
18	その他	2 全分野共通	全分野細かく分析されていて素晴らしい基本計画だと思います。